

# きざみずい報 廣

【毎月 15日発行】

村民の動き		本 月		前 月	
世帯人口	数男女計	1,063	2,860	1,063	2,862
		2,901	2,898		
		5,761	5,760		

編集者 柴田 一 雄  
 総務課 長 泉崎村 役 場  
 発行所 所 泉崎村 印 刷 所  
 印刷所 所 泉崎村 印 刷 所

融和 躍進 団結



## 母子健康センター 店開き

母子健康センターの建設については既報のとおりであります。三月七日より開所いたします。この施設の利用料金は、左記のとおりであり、安い料金で安心して出産ができますので、ご利用頂きたいと思っております。申込みの用紙等は住民課の係の方で用意してございますので、利用される方は一ヶ月まえに係まで印鑑ご持参のうえ申込みして下さい。

記

分娩料 六、五五〇円  
 入所料 五一〇円(一日当り)  
 食事料 二〇〇円(一日当り)  
 介抱料 六〇〇円(一日当り)  
 計 一四、五五〇円

(十日間入所した場合)  
 尚、所得の状況によつてはこれ以下の料金で入所できますので係にご相談下さい。

〔写真は母子センター全景〕

(刈敷坂地内)



## 村 議 会

昭和四十四年度予算、給与改訂に伴う条例改正、四十三年度補正予算等の重要事項を審議する三月定例村議会は三月十日午前十時から役場会議室で開かれ、会期決定のあと次の事項が審議されます。

- ・ 議会議員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正する条例
- ・ 村長、助役、収入役諸給与及び費用弁償並びに支給方法に関する条例の一部を改正する条例
- ・ 教育長の給与、勤務時間その他勤務条件に関する条例の一部を改正する条例
- ・ 泉崎村消防団員給与額及び旅費額並びにその支給に関する条例の一部を改正する条例
- ・ 特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

- ・ 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- ・ 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例
- ・ 泉崎村簡易水道給水条例中一部を改正する条例
- ・ 昭和四十三年度泉崎村一般会計補正予算
- ・ 昭和四十三年度国民健康保険特別会計補正予算
- ・ 昭和四十三年度簡易水道特別会計補正予算
- ・ 昭和四十四年度泉崎村一般会計予算
- ・ 昭和四十四年度国民健康保険特別会計予算
- ・ 昭和四十四年度簡易水道特別会計予算

報告  
 × 専決処分事項の報告について

### 第一小学校交通 安全隊など表彰

白河警察署、交通安全協、運転者会、自家用車会等の白河支部の交通功労者、優良運転者の表彰式が三月八日役場会議室で行なわれました。

署長代理佐藤交通係長他多数の来賓から祝辞があつたが、その中で、幸せな家庭を築くための自動車、一家の不幸となり、平和な社会に不安と恐怖を与えている今日、それらの不安をとり除くことが急務である。そのためには運転者も歩行者も交通マナーに徹し、「安全運転」「正しい歩行」を守り交通の激化に適応する個人個人の注意力和安全動作をとる努力が必要である。この努力を怠る人が事故犠牲者となる可能性が多いといわれている。表彰者一同、今後

### 国民年金の手続きを お忘れなく

国民年金には、いろいろの手続きが必要ですが、この手続きを忘れていたために国民年金に加入もれになったり、転居先がわからずかけ金の集金ができなくなつたりまた、障害年金や母子年金などの年金を受ける権利がありながら、もらつていない人が見うけられます。このように国民年金の権利を守るために、つぎのような手続き(住民移動届)を忘れずに行なつて下さい。

二十才になつたときや会社などを退職したときは、その日から十四日以内に国民年金資格取得届を出して下さい。

会社員などの妻で国民年金に任意加入を希望する人は国民年金資格取得届を出して下さい。国民年金に加入していた人が会社などに就いて厚生年金などに加入したときは、その日から十四日以内に国民年金資格喪失届を出して下さい。

国民年金の加入者や受給者が住所をかかわつたとき、結婚などで氏名が変つたときは、住所、氏名変更届を、死亡したときは死亡届をそれぞれ十四日以内に出して下さい。

所得がなかつたり、災害などにあつて生活が苦しいときは、国民

一層交通安全思想の高揚につとめ  
明るい社会の建設に努力すること  
を誓ひあつた。

当日の表彰者は次の方々です。

#### ◎交通功労者

五十嵐 正 菊地 清

#### ◎優良交通団体

泉崎第一小学校交通安全隊

#### ◎優勝運転者

- ・泉崎分会 中野目康雄
- 中野目正夫 本柳 伝雄
- 小林 博 木村 繁雄
- 三村 幸一 荒井 ヨシ
- 海上 善二 坂本 定行
- 酒井今朝吉 大野 ミカ
- 行武 太一 田辺 正敏
- 小泉 正和 橋本 勝
- 久保木 薫 木村 佳隆
- 関平分会 菊地 隆
- 菊地 一三 鈴木文太郎
- 木野内国一 北沢 弘一
- 深沢 義明 小針 藤重
- 渡部 健吉 松田 隼人

年金免除申請書を出して、かけ金の免除を受けるようにして下さい。

病気やけがで障害者になつたとき、夫が死亡して母子状態となつたときなどは、年金の裁定請求書を出して下さい。

これからの手続きは、自分で役場に届出ることになつています。また、これらの届書(住民異動届)の用紙は役場の窓口で備えつけてありますのでご利用下さい。そのほか、国民年金の手続きについてわからないことがありましたら、役場年金係におたずね下さい。

### 学習を実践に移す

#### 関平農協婦人部

関平農協婦人部の自主的開設の婦人学級の閉講式が三月六日集會場で行なわれました。

この学級は農村の婦人として、家庭生活を豊かにするために、

- ① 農業の生産を高めなければならない。
  - ② 家族の健康を守らなければならない。
  - ③ 消費生活をもつと合理化しなければならぬ。
- そのために私たちはどうしなればならないかを、みんなで学習し、話しあうためにひらかれたものです。
- 講師には、中島改良普及所水野



【写真は表彰式】  
鈴木 明正 穂積 博信  
木野内栄正 田崎 九平  
佐川 昭栄

保険料の納入月です  
国民年金 第四期  
納期 三月三十一日

技師、厚生病院院長、県農協中央会佐藤課長、鈴木元白河中央中学校長小針泉崎村長、山野辺二小校長、木野内組合長等がそれぞれの立場から講義されました。

過去二年の県実験婦人学級として成果を挙げた実績が今自主開設に結びつき生産に直結した学習を終り愈々実践に移し生産の向上、家庭生活の向上に意欲を燃やしている会員の今後のご発展を期待します。

### 慶弔欄

- ◎出生おめでとうございます
- お子様名 父名 住所
- 野崎 正敏 勝 泉崎字根岸
  - 武藤 純子 英雄 泉崎字八ヶ代
  - 小林 直義 直充 北平山字新田
  - 穂積 かつえ 良男 関和久字新六
  - 穂積 剛 通九 北平山字古寺
- ◎謹んでお悔み申し上げます
- 氏名 才 住所
- 田崎 政吉 89 北平山字山寺
  - 鈴木 ヤイ 84 関和久蛸田谷地
  - 田崎源之助 87 関和久字豊内
  - 大野 サキ 85 泉崎字長峯
  - 田崎まさ子 20 関和久字上町

農業問題シリーズ

講演会開催さる

去る二月二十五日午後一時より泉崎中学校に於いて県南農業高度開発推進協議会主催の農業問題シリーズ講演会が開催されました。講師には東京大学農学部教授田無農場長、農学博士川延謹造先生をまねぎ、機械化農業の技術と経営という題で約二時間半講演され、約八十名の受講者は熱心にメモを執りながら聴き入っていた。

(写真下は農事講演会)

青年発表会

第二回泉崎青年会主催、経営体験発表会は三月七日泉崎村集會場で教育長、議長、山野辺二小校長、水野、酒井、中島普及所技師、根本社教係らを講師、助言者に招き盛會に開かれた。

発表では生活部門の発表者がなかつたのはさびしかつたが、若い人達の農業にとり組む熱意が発表の中に現われ、頼もしい農村の未来像を描くことができた。

発表の内容も昨年比し一段と充実していた。小針春枝さんは亡父の遺志をついで養蚕に励み、年間二千キロを目途に頑張る計画をのべ。

木野内重信君は、先般岩手県で開かれた肥育牛コンクールに県代表として出場した乳牛雄子牛牛の肥育の体験を発表。

中野目吉一君は、酪農経営と農作業の労働時間をどのように調整



配分しているかについて発表。

鈴木康男君は、農業(水田)と酪農とを取り上げ希望ある酪農への道を現在と将来をみつめてめんみつな計画のもとに着々と成果をあげている状況を発表した。

以上四名の各発表ともそれぞれ豊富な図表によつてわかり易く説明しているのが目立つた。

発表のあと中島改良普及所水野技師の講評をいただいた。

講評の中で「発表内容は充実していて非常に良好であるが、今後は発表の態度や言葉、ゼスチュアの研究に心がければ一段と生彩のある発表となる」との指導があつた。

女子会員の手づくりによる昼食のあと、鈴木中学校長の講話、会員の話しあい、青年福島島の歌などを練習し有意義な一日を送つた。(発表後の話し合い)

「暮しのメモ」

●新入学、入園児の健康……幼稚園、小学校にはいる子どもさんは虫歯、へんとう腺、近視など十分に治療や対策を考えてあげましょう。

●春先の結膜炎……ほこりっぽい春先にかかりやすい。外出から帰つたら、清水で目を洗い、指先はいつもきれいに、何回でも洗うよう習慣をつけましょう。

●カルシウム……春先はとかく神経がいらだちがちになります。カルシウムを含んだ食事を多くすると鎮静効果があります。

ひじき、牛乳など、できるだけたくさん食べましょう。

●アイロンの殺虫効果……アイロンは単にしわを伸ばすばかりではなく衣類などについた虫のたまりを殺します。冬物をしまうときは必ずアイロンをかけてみましょう。

●火災予防……春は風の季節です。子どもも外で遊び、たき火などしたがる季節です。

大地も乾燥します。たばこの火、たき火の始末など、みんな火災予防に努力しましょう。

三ヶ月天候予報

【三月・五月】

この春は比較的温暖な日が多い見込みです。天候の変動が大きく一時的な寒さの戻りや強風、おそ霜などのおそれがあります。なお五月後半には中通りや浜通りでは曇りや雨の日が現われやすくなる見込みです。

【気温】▽三月、月平均では全般にやや高い見込みですが、月はじめころや下旬には一時寒さの戻りがあるでしょう。▽四月、月平均では平年並かやや高いですが、寒暖の変動が大きく特に下旬には一時冷えこみの強い日があり、おそ霜のおそれがあります。▽五月月平均ではやや高い見込みですが時々冷えこみの強い日が現われる見込みです。

【降水量】▽三月、月はじめのころまでは冬型の気圧配置が残りますが、その後は移動性高気圧におおわれやすく天気は周期的に変わる見込みです。しかし天気変化は全般に早いでしょう。また、半ば過ぎに北高型の気圧配置が現われる見込みなので中通りや浜通りでは数日曇りや雨の期間がある見込みです。月の総量は会津ではやや少なく、中通りや浜通りでは平年並みくらいでしょう。▽四月移動性高気圧におおわれやすくと天気は周期的に変わりますが、発達した低気圧が本邦付近二個くらい通るので一時風雨の強まるおそれがあります。月の総量は全般に平年並みくらいです。▽五月、やや北に片寄つた高気圧におおわれやすいため晴天は長続きしない見込みです。また月半ばころ発達した低気圧が日本海側を通る見込みなのでこのころ一時風雨が強まるおそれがあります。月の総量は、会津では、やや少ないですが、中通りや浜通りでは平年並みかやや高いでしょう。福島地方気象台発表(44・4・20)

### 中学校卒業生に寄す

教育長 箭内 清一

螢雪の業なり、卒業される皆さん、誠にお芽出とうございます。今日まで三ヶ年間、中学教育の理想に従い、あたたかいご両親のご慈愛のもと、校長先生をはじめ、諸先生方の熱心な、ご指導により勉学修養に努められ、義務教育全課程を修了されましたことを、心よりお祝い申し上げます。今ここに心身ともに立派に成長されつつある皆さんの姿をご覧になる、保護者の方々や、先生方のご満懐ひとしをなれるものと拝察されます。

皆さんはいま、この学園を巣立ち行く喜びで、心おどるものがあることと存じます。されどまた懐しの母校を、後にすることの惜別の情は、禁じがたいものがあることと推察されます。楽しかった数々の行事や競技会など、特に今年度は明治百年行事の体育大会や、学習発表会、展覧会等に惜しみなく力の限りをつくして、努力されたことなどは、一生をとおして、

### 家庭教育の

#### 重要性を再認識

一 小、二小で講演会

第一小学校、第二小学校PTA教育委員会、家庭教育学級会等合同の講演会が開かれました。

第一小では二月十九日、下宿出身の星正治元福島市立第一小学校



いつまでも思い出として残ることと存じます。

かくした懐しの学窓を後に、皆さんは明日より就職に家業に、また進学にと、各々進み行く道は異なりましようが、本校卒業生としての自覚を持ち、学校で得た基礎的知識をもととして、それぞれの道に励んでくださることを、期待いたします。

戦後わが国は、国民の熱意と努力によつて、産業経済、民生の安定、また教育文化の向上をもたらした、国際社会において、大いにその地位を高めてまいりました。

しかしながら、わが国の現状をし細に省みると、産業技術の発達に伴ない物質文明にはしり、それにふさわしい、精神文化の振興や、人間性の向上が欠けるように見受けられます。このような傾向を是正し、物心両面の調和的発達を期するためにも、今こそ、若々しい情熱と無限の可能性を持つ皆さんは、まさにその光榮ある担手というべきであります。

また皆さんの未来には偉大なる前途があります。されど、そのたどる道は平坦ではありません。あ

長を招き、「こどもの教育と親の役割」

第二小学校では三月五日、元教育研究所長、現郡山女子大学講師長谷川寿郎先生を招き、「家庭教育の今日的課題」と何れも家庭教育に深い関心を寄せる父母を対象とするもので、家庭教育の要は、各々の家庭生活をよくすることである。即ち親自身の生活の姿勢を



らゆる困難に打ち勝つてこそ、希望の道は開けるのです。一步一步堅実に前進しよう。つねにたゆみなく、前進を続けるものは、やがて理想の彼岸に到達されることと存じます。

また人間は永遠に未完成な存在であります。卒業ということは、学校を終えると同時に、新たな前進を意味するものであります。

皆さんは、今ここに直面しておるのです。難局に遭遇して前進をはばまれることもあることと思えます。古来「伏すこと久しきものは、飛ぶこと必ず高し」ともいわれております。艱難に耐えて、おのずから鍛え、深くみずからを養成する者は、必ずや成功の日を迎えられることと信じます。

最後に今日まで、限りなく深い愛情をもつて、皆さんの成長を見守つてこられた、ご家族の喜びを思うにつけても、皆さんの一人一人が立派な人間として、未来を築いていかれることを願わずにはおられません。

皆さんの前途に対し、心からなる、祝福をお贈りいたします。

正し、責任はどうあるべきかを前提にして考えるべきである。と親の生活態度を鋭く批判しながらも一方ユーモアを交いての講話は、集まった会員の心に深い感銘を与えた。出席者一小一三九名、二小八〇名〔写真(上)星正治先生の講演(下)長谷川寿郎先生の講演を聴き入る会員〕

### 毎月第三日曜日

- ・青少年に自覚を強くたくましい体力を

### 家庭の日

- ・働くよるこびをみんなで愛のひと声を
- ・明るい家庭を
- ・明るい環境を
- ・伸びよう 伸はそう 青少年

### 一秒待つ

心のゆとりが

身を守る